

日本財団 御中

北前船こども交流拡大プロジェクト
ワークショップ
実施報告書

2018/12/31



一般社団法人
北前船交流拡大機構

北海道 石狩市

6-(2) 他助成事業との連携企画詳細

イベント名	北前船こども交流拡大プロジェクトin北海道
協力自治体	石狩市教育委員会
モデル校	生振小学校 5年生 6名 生振小学校 6年生 12名
内容	日本遺産に認定された寄港地38市町の小学生が地元の北前船が築いた港の文化・特徴・功績を学び全国で共有する「北前船こども交流拡大プロジェクト」を実施。北前船が地元にもたらした食文化や歴史を楽しみながら学ぶとともに、日本経済を支える「港」の役割について再認識し、北前船を培った海に関心を持つことを目的とし、ワークショップを行った。
ワークショップ	(1)時期:2018年7月25日(水)10:00~15:00 (2)場所:北海道石狩市 (3)参加者:17名(小学5年生5名、6年生12名) (4)講師:石狩市郷土研究会事務局長 石黒隆一 (4)内容: 道の駅石狩「あいろーど厚田」:北前船の概要(座学) 北前船が運んだもの...上り荷として日本農業を支えた鯉粕 北前船で運ばれてきたもの...開拓期の北海道を支えた下り荷 押琴湾:北前船投錨地を実地見学 道の駅石狩「あいろーど厚田」:北前船ジオラマで、多くの海産物が運び出されたことや本州から運ばれた荷物でにぎわう浜の様子を学ぶ 厚田神社:明治24年に5万石のニシンがとれたことを感謝する「豊漁記念碑」を読み、明治中期ごろに北前船の船主らが奉納したとされる船絵馬も見る 道の駅石狩「あいろーど厚田」:調べたことを6グループで発表しあって、撮影した写真を加え、「北前船こども新聞」にまとめる
課外授業	(1)時期:2018年12月17日(月)11:15~13:55 (2)場所:北海道石狩市 (3)参加者:18名(小学5年生6名、小学6年生12名) (4)内容:※エリア局記入。講師、体験内容の詳細を記載。イベントによって参加者が学び・体験する目的も記載すること。
取材	北海道放送「サンデーDokiっと!」1月13日(日)6:15~放送 北海道新聞 7月27日(金)付掲載

ワークショップの様子

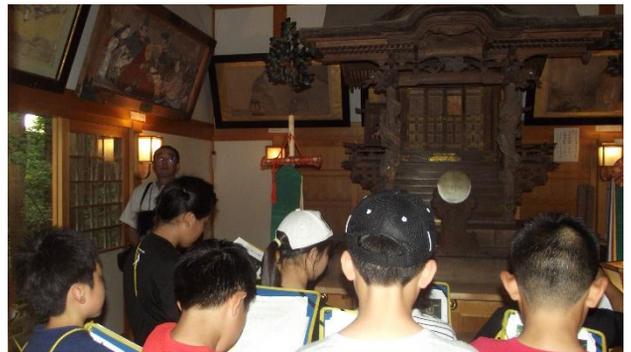


青森県 野辺地町

6-(2) 他助成事業との連携企画詳細

イベント名	北前船こども交流拡大プロジェクトin青森
協力自治体	野辺地町
モデル校	野辺地町野辺地小学校 5年生 ・8/22(水)事前授業参加 51名 ・12/13(木)ワークショップ参加 51名
内容	日本遺産に認定された寄港地38市町の小学生が地元の北前船が築いた港の文化・特徴・功績を学び全国で共有する「北前船こども交流拡大プロジェクト」を実施。北前船が地元にもたらした食文化や歴史を楽しみながら学ぶとともに、日本経済を支える「港」の役割について再認識し、北前船を培った海に関心を持つことを目的とし、ワークショップを行った。
ワークショップ	(1)時期:2018年8月22日(水)9:00~16:00 (2)場所:青森県野辺地町 野辺地小学校、野辺地町立歴史民族資料館、みちのく丸、常夜燈公園、野辺地漁協、八幡宮、金比羅宮 (3)参加者:51名(小学5年生) (4)講師:野辺地町歴史を語る会 会長 鈴木幹人様 (5)内容:北前船にゆかりのある様々な場所を巡った。 まずは「野辺地町立歴史民族資料館」で北前船に関係のある貴重な文化財の数々を講師の説明を聞きながら見て回った。 続いて野辺地町の北前船「みちのく丸」を見学。当時のサイズで復元した実物大の北前船を見て、実際に乗って確認し理解を深めた。 その後みちのく丸の近隣に建つ常夜燈を、講師の説明と共に見学。北前船の寄港地として栄えた歴史を伝える町のシンボルを理解した。 漁協では現在獲れる魚と、北前船が運んだ物資について学び、その後八幡宮、金比羅宮を見学。野辺地の廻船問屋によって海上安全の神として信仰してきた歴史を学びました。 最後には各グループに分かれ、当日に学んだ内容を新聞としてまとめた。 ※作成した新聞は添付資料として別添。
課外授業	(1)時期:2018年12月13日(木)10:30~12:30 (2)場所:青森県野辺地町野辺地小学校 (3)参加者:51名(小学5年生51名) (4)講師:野辺地町歴史を語る会 会長 鈴木幹人様 (5)内容:ワークショップでは地元の北前船について、様々な場所を巡り講師の方に説明していただくことで深い知識を得た。今回はガイドブックを使用し、他エリアについても勉強。地元と他エリアとの違いについて勉強した。
取材	ATV「北前船 野辺地フォーラム」10月2日(火) 18:56~放送 ATV「わっち!!」内ATVニュース 12月13日(木) 16:50~放送 ATV「わっち!!」内ATVニュース 12月13日(木) 18:15~放送

■8/22 野辺地小学校 5年生 事前授業の様子



■12/13 ワークショップの様子



秋田県 由利本荘市

6-(2) 他助成事業との連携企画詳細

イベント名	北前船こども交流拡大プロジェクトin秋田県
協力自治体	由利本荘市教育委員会
モデル校	新山小学校 5年生 14名(授業参加140名) 鶴舞小学校 5年生 12名(授業参加75名)
内容	日本遺産に認定された寄港地38市町の小学生が地元の北前船が築いた港の文化・特徴・功績を学び全国で共有する「北前船こども交流拡大プロジェクト」を実施。北前船が地元にもたらした食文化や歴史を楽しみながら学ぶとともに、日本経済を支える「港」の役割について再認識し、北前船を培った海に関心を持つことを目的とし、ワークショップを行った。
ワークショップ 課外授業	(1)時期:2018年8月7日(火)09:00~12:15 (2)場所:秋田県由利本荘市 (3)参加者:26名(小学5年生26名) (4)講師:由利本荘市教育委員会(文化課 文化財班長) 三原 裕姫子 由利本荘市教育委員会(生涯学習課 主査) 藤原 智彩子 (4)内容: アクアパル:北前船概要パネル、ジオラマ、古雪・石脇町並み古写真、見学地説明、船絵馬説明 アクアパル堤防:古雪港(本荘港)、新山(日和山)、西ノ口湊(石脇港) 北前船が行き来した由利本荘市の湊の現在と海について考える 新山神社:石灯笼、石脇さんぶつ(祝い唄) 本荘郷土資料館:本荘城下絵図、帆前船模型、碇、船筆筒、廻船問屋、染型、綿、刺し子、肥前陶磁、石見焼、越前瓦 大泉寺:廻船問屋の増村家墓(豪商) 善応寺:由利本荘市で一番大きな越前瓦、石灯笼 (1)時期:2018年8月7日(火)13:00~16:10 (2)場所:秋田県由利本荘市 (3)参加者:26名(小学5年生26名) (4)内容:海運と船と港の役割について配布テキストを使用し説明後、ワークショップで調査した内容を新聞にまとめるグループ作業をおこなった。「北前船が運んだもの、運ばれてきたもの」「由利本荘市の町と海に残してくれたもの」「由利本荘市の港の現在と海について」3点を中心に新聞へまとめた。
ガイドブック 授業	(1)時期:2018年11月14日(水)10:30~14:40 (2)場所:秋田県由利本荘市 (3)参加者:新山小学校(5年生:140名)・鶴舞小学校(5年生:75名) (4)内容:8月に実施したワークショップ・課外授業を学んだ新山小学校と鶴舞小学校それぞれの小学5年生が参加。プロジェクターとスクリーンを使用し、ガイドブックに掲載しているエリアと由利本荘市を比較するなど、ガイドブックを使用した授業を行った。
取材	秋田テレビ「PRIME NEWS AKITA」8月7日(火) 18:14~放送 秋田テレビ「海と日本プロジェクトin秋田県」10月21日(日)・12月2日(日)計2回放送 毎週日曜4:55~ 由利本荘市CATVセンター「情報ランド」8月13日(月) 18:30~放送 秋田魁新報社 8月20日(月)朝刊掲載

ワークショップの様子



課外授業の様子



ガイドブック授業



取材素材

秋田テレビ
8/7放送

由利本荘市CA
TV 8/13放送

秋田魁新報社
8/20掲載

秋田テレビ
10/21・12/2放送



山形県 酒田市

6-(1)-1 他助成事業との連携企画詳細

イベント名	北前船こども交流拡大プロジェクトin山形県
協力自治体	酒田市教育委員会
モデル校	酒田市立琢成小学校 4年生 28名
内容	日本遺産に認定された寄港地38市町の小学生が地元の北前船が築いた港の文化・特徴・功績を学び全国で共有する「北前船こども交流拡大プロジェクト」を実施。北前船が地元にもたらした食文化や歴史を楽しみながら学ぶとともに、日本経済を支える「港」の役割について再認識し、北前船を培った海に関心を持つことを目的とし、ワークショップを行った。
ワークショップ	<p>(1)時期:2018年8月31日(金)8:40~9:50 2018年9月6日(木)10:20~11:10 2018年11月9日(金)10:20~11:10</p> <p>(2)場所:山形県酒田市</p> <p>(3)参加者:28名(小学4年生28名)</p> <p>(4)講師:酒田市日本遺産アドバイザー 清野 誠氏(本間美術館 事務長)</p> <p>(4)内容:</p> <ul style="list-style-type: none"> ●8月31日 座学 講師:酒田市日本遺産アドバイザー 清野 誠氏 課外授業の前段として「北前船が運んだもの」「北前船が地域にもたらしたもの」を学習し、身近にある北前船の歴史に興味を持ってもらい、課外授業に備えてもらう。 ●9月6日 北前船子ども新聞作成 課外授業で学んだことを新聞にまとめることで理解を深めてもらう。また、より理解を深めるために成果を発表しあってもらう。 ●11月9日(金) ガイドブックによる学習 講師:酒田市日本遺産アドバイザー 清野 誠氏 振り返りの授業として他エリアの北前船との関わりを学ぶことで自エリアとの違いや同じ点に気付いてもらう。
課外授業	<p>(1)時期:2018年11月9日(金)10:20~15:30</p> <p>(2)場所:山形県酒田市</p> <p>(3)参加者:28名(小学4年生28名)</p> <p>(4)内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ●日和山公園 講師:酒田市日本遺産アドバイザー 清野 誠氏 目的 北前船について、西廻り航路や西廻り航路を確立した河村瑞賢について学んでもらう。また公園から見える酒田港では現在も海運によって地域経済や生活を支える拠点になっていることを学んでもらう。 体験内容 ・1/2サイズで復元された北前船の見学 ・河村瑞賢像の見学と常夜灯と方角石の役割の学び ・酒田港の様子を見学 ●本間美術館 講師:酒田市日本遺産アドバイザー 清野 誠氏 目的 豪商本間家に北前船により運ばれ残されてるものを学んでもらう。また交易で栄えた本間家が地元で行った事業を学んでもらう。 体験内容 ・本間家旧別荘「清遠閣」内の見学(笏谷石、御影石、別荘の造り等)

6-(1)-2 他助成事業との連携企画詳細

<p>課外授業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●相馬樓 講師:女将 渋谷氏 目的 江戸時代、料亭「相馬屋」としてさかえた相馬樓で北前船が地域にもたらした舞娘文化や京文化を学んでもらう。 体験内容 ・建物の見学(商談用の個室や北前船で運ばれた笏谷石、ひな人形等説明) ・舞娘の演舞の見学(唄にある京言葉の説明) ●山居倉庫 講師:JA全農山形 阿部 吉晴氏 目的 北前船が活躍した時代から今も米の倉庫として利用されている山居倉庫で、当時から受け継がれてる米の保管方法のための建物の造りや樫の木の意味を学んでもらう。 体験内容 ・山居倉庫を外から見学(屋根の二重構造や樫の日よけ) ・庄内米歴史資料館の見学(お米一俵の重さ体験等)
<p>取材</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●TUY 海応援動画 11月29日～12月14日の期間で4回放送 ●山形新聞 9月1日(土)付掲載  ●荘内日報 9月1日(土)付掲載 

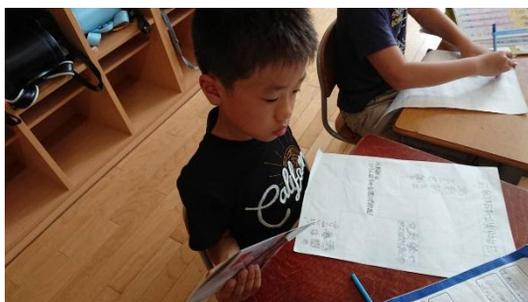
6-(2)-1 他助成事業との連携企画詳細

ワークショップの様子

8月31日



9月6日



6-(2)-3 他助成事業との連携企画詳細

課外授業の様子-1

完成ガイドブック



日和山



日和山



6-(2)-4 他助成事業との連携企画詳細

課外授業の様子-2

相馬樓



山居倉庫



6-(2)-5 他助成事業との連携企画詳細

こども新聞



課外授業取材ノート(当日配布物)

時間	内容	場所
10:00-10:30	受付	北前船調査司
10:30-11:00	受付	北前船調査司
11:00-11:30	受付	北前船調査司
11:30-12:00	受付	北前船調査司
12:00-12:30	受付	北前船調査司
12:30-13:00	受付	北前船調査司
13:00-13:30	受付	北前船調査司
13:30-14:00	受付	北前船調査司
14:00-14:30	受付	北前船調査司
14:30-15:00	受付	北前船調査司
15:00-15:30	受付	北前船調査司
15:30-16:00	受付	北前船調査司
16:00-16:30	受付	北前船調査司
16:30-17:00	受付	北前船調査司
17:00-17:30	受付	北前船調査司
17:30-18:00	受付	北前船調査司
18:00-18:30	受付	北前船調査司
18:30-19:00	受付	北前船調査司
19:00-19:30	受付	北前船調査司
19:30-20:00	受付	北前船調査司
20:00-20:30	受付	北前船調査司
20:30-21:00	受付	北前船調査司
21:00-21:30	受付	北前船調査司
21:30-22:00	受付	北前船調査司
22:00-22:30	受付	北前船調査司
22:30-23:00	受付	北前船調査司
23:00-23:30	受付	北前船調査司
23:30-24:00	受付	北前船調査司
24:00-24:30	受付	北前船調査司
24:30-25:00	受付	北前船調査司
25:00-25:30	受付	北前船調査司
25:30-26:00	受付	北前船調査司
26:00-26:30	受付	北前船調査司
26:30-27:00	受付	北前船調査司
27:00-27:30	受付	北前船調査司
27:30-28:00	受付	北前船調査司
28:00-28:30	受付	北前船調査司
28:30-29:00	受付	北前船調査司
29:00-29:30	受付	北前船調査司
29:30-30:00	受付	北前船調査司
30:00-30:30	受付	北前船調査司
30:30-31:00	受付	北前船調査司
31:00-31:30	受付	北前船調査司
31:30-32:00	受付	北前船調査司
32:00-32:30	受付	北前船調査司
32:30-33:00	受付	北前船調査司
33:00-33:30	受付	北前船調査司
33:30-34:00	受付	北前船調査司
34:00-34:30	受付	北前船調査司
34:30-35:00	受付	北前船調査司
35:00-35:30	受付	北前船調査司
35:30-36:00	受付	北前船調査司
36:00-36:30	受付	北前船調査司
36:30-37:00	受付	北前船調査司
37:00-37:30	受付	北前船調査司
37:30-38:00	受付	北前船調査司
38:00-38:30	受付	北前船調査司
38:30-39:00	受付	北前船調査司
39:00-39:30	受付	北前船調査司
39:30-40:00	受付	北前船調査司
40:00-40:30	受付	北前船調査司
40:30-41:00	受付	北前船調査司
41:00-41:30	受付	北前船調査司
41:30-42:00	受付	北前船調査司
42:00-42:30	受付	北前船調査司
42:30-43:00	受付	北前船調査司
43:00-43:30	受付	北前船調査司
43:30-44:00	受付	北前船調査司
44:00-44:30	受付	北前船調査司
44:30-45:00	受付	北前船調査司
45:00-45:30	受付	北前船調査司
45:30-46:00	受付	北前船調査司
46:00-46:30	受付	北前船調査司
46:30-47:00	受付	北前船調査司
47:00-47:30	受付	北前船調査司
47:30-48:00	受付	北前船調査司
48:00-48:30	受付	北前船調査司
48:30-49:00	受付	北前船調査司
49:00-49:30	受付	北前船調査司
49:30-50:00	受付	北前船調査司
50:00-50:30	受付	北前船調査司
50:30-51:00	受付	北前船調査司
51:00-51:30	受付	北前船調査司
51:30-52:00	受付	北前船調査司
52:00-52:30	受付	北前船調査司
52:30-53:00	受付	北前船調査司
53:00-53:30	受付	北前船調査司
53:30-54:00	受付	北前船調査司
54:00-54:30	受付	北前船調査司
54:30-55:00	受付	北前船調査司
55:00-55:30	受付	北前船調査司
55:30-56:00	受付	北前船調査司
56:00-56:30	受付	北前船調査司
56:30-57:00	受付	北前船調査司
57:00-57:30	受付	北前船調査司
57:30-58:00	受付	北前船調査司
58:00-58:30	受付	北前船調査司
58:30-59:00	受付	北前船調査司
59:00-59:30	受付	北前船調査司
59:30-60:00	受付	北前船調査司



6-(2)-6 他助成事業との連携企画詳細

取材素材

